

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 9-2-3	事務事業名 中学校校舎大規模改造事業(田無第三中学校西校舎)	所管部課 教育部 学校運営課
----------------	-----------------------------------	-------------------

施策コード 創2-3	施策名 学校教育の充実	施策目標 一人ひとりが輝き、生きる力を育む活力ある学校づくりをめざします。
---------------	----------------	--

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	老朽化した田無第三中学校の西校舎の大規模改造工事を行うことにより、耐久性及び耐震性を向上させ、利用者である生徒の安全確保や、震災等の災害が発生した場合の地域住民の避難場所の確保を図る。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等	

西校舎棟(延床面積約809㎡)について、内外装 トイレ改修 給排水・空調・電気設備等改修工事を行う。本事業は、平成21年度実施設計、22年度改修工事を行う2ヵ年度事業として計画している。経年20年以上の大規模改造(老朽)事業と要件とする国庫補助「安全・安心な学校づくり交付金」の対象であり、補助率1/3、下限額7,000万円となっている。なお、本校舎は、平成5年に大規模改造工事を施工し校舎の耐久性が確保している。

事業開始時期	平成21 年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()
--------	---------	------	---

事業費データ	項目		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	事業費(A)				4,200	88,367		
国庫支出金・都支出金				0	22,933			
内:地方債			千円	0	49,075			
内:その他 ()								
一般財源				4,200	16,359	0	0	0
所要人員(B)			人	0.03	0.10			
人件費(C)=平均給与×(B)			千円	245	817	0		0
臨時職員等賃金(C')			千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')			千円	4,445	89,184	0		0
単位当たりコスト								
(E)=(D)/ (設計・工事を実施した教室数)			千円	741	14,864	#DIV/0!		#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	設計・工事を実施した教室数		目標値	教室	6	6		
		実績値						
(指標の説明 など) 校舎の設計及び大規模改造工事を実施した教室数。本事業は、平成21・22年度の2ヵ年事業である。								
	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	一 設計・改修工事を施工した次学校の生徒数		目標値	名	380	372		
		実績値						
二 次		目標値						0
		実績値						
(指標の説明 など) 大規模改造に伴う設計及び工事を施工した学校の生徒数。平成22年度は推計。								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	校舎の老朽化が著しく、学校より大規模改修工事の要望書が提出される。「西東京市教育計画」策定に係るアンケート調査において、学校施設の老朽化に対する不満・不安を48.5%の保護者が感じている。
	事業実施上における制約や財源確保等	本事業は、国庫補助金対象事業である。しかし、補助金の採択要件として事業費の下限額が7,000万円と限定されており、小規模な改修工事には国庫補助金の適用が不可能である。校舎改修工事のため、概ねの施工期間は、夏季休業中に限定される。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし

事業コード 9-2-3	事務事業名 中学校校舎大規模改造事業(田無第三中学校西校舎)	所管部課 教育部 学校運営課
----------------	-----------------------------------	-------------------

施策コード 創2-3	施策名 学校教育の充実	施策目標 一人ひとりが輝き、生きる力を育む活力ある学校づくりをめざします。
---------------	----------------	--

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等	
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	田無第三中学校西校舎は、昭和46年に建設され38年を経て、老朽化が著しい状態であり、児童が安心・快適な学校生活を送れる場を確保するために、学校設置管理者である市が大規模改造工事を行う必要がある。また、地域住民の避難所としても使用される特殊施設であり、震災等の災害が発生した場合の地域住民の避難場所の確保を図る観点から、早急な実施が必要である。 アンケート調査では学校施設の老朽化に関して不満・不安を感じている保護者の割合が多く、市民ニーズは高いと考えられる。 事業実施にあたっては、施工期間が夏季休業中に限定され単年度工事が不可能なため事業費が割高になることや、小規模な改修工事には国庫補助金の適用が不可能なことに留意する必要がある。
	事業の必要性	3				
	事業主体の妥当性	3				
B	直接のサービスの相手方	2				
	事業内容等の適切さ	3				
	受益者負担の適切さ	3				
C	市民ニーズの把握	2				

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等	
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	部活動等で登校する生徒も想定されることから、安全面に配慮した施工が必要とされる。また、施工後のシックハウス対策など、環境への配慮も必要である。 今回施工予定の西校舎と本校舎は、1階渡り廊下のみで接続している。今後、中学校給食導入の際には、昇降機の設置工事が必要となるが、2棟建ての場合、昇降機をそれぞれに設置することは非効率であり、仮に設置する場合でも、設置スペースに課題があるものと推察する。西棟校舎改造にあたり、中学校給食導入を視野に入れた施工も検討すべきと考える。 また、費用積算を進める中で、国庫補助対象の適応について、財政部門と適宜調整を図りたい。
	事業の必要性	3				
	事業主体の妥当性	3				
B	直接のサービスの相手方	2				
	事業内容等の適切さ	3				
	受益者負担の適切さ	3				
C	市民ニーズの把握	2				

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	老朽化した本学校施設については、生徒の安全確保や地域の避難所としての機能性確保の観点から、大規模改造が必要であり、工事中の安全確保や環境への影響にも配慮しながら、着実に実施すべきと考える。 また、中学校給食の実施も視野に入れた効率的な施工が求められるが、両校舎への昇降機の設置は経済性の面から問題があると思われる。 なお、事業の実施にあたっては、国庫補助金の活用方策についても併せて検討されたい。